

↓緊張した表情で接種を受けるワンちゃん。



注射、がんばったワン！ 町内5か所で狂犬病予防接種

4/11(月)～13(水)、町内5か所の会場で狂犬病予防の集合注射が行われました。来場したワンちゃんたちは少し緊張した様子でしたが、先生の注射テクニックであっという間に接種が完了しました。狂犬病は発症後の有効な治療がない怖い病気。飼い犬には狂犬病予防法で年1回の予防接種が義務付けられています。ワンちゃんのためにも必ず予防接種をしましょう。

↓委嘱を終えた皆さん。地域の交通安全を固く約束しました。



子どもたちの登下校を守ります 三芳町交通指導員委嘱式を実施

4月11日(月)、役場庁舎で三芳町交通指導員の委嘱式が行われ、30～60代の20人が委嘱されました。交通指導員は、地域の子どもたちが安全に登下校できるように、毎日交差点に立っています。また、交通安全の意識向上を図るため、小学校区の交通安全教室や街頭での啓発活動など事故を未然に防ぐための活動を行い、私たちが暮らす三芳町の安全安心を下支えしています。

子どもたちの教育活動充実に活用

→子どもたちの教育活動充実に活用されます。



3月16日(水)、三芳地区更生保護女性会の皆さんが、募金活動で集めたお金を、三芳町社会福祉協議会と町内の小中学校へ寄付してくれました。寄付金は図書を購入など、教育活動の充実に役立てられます。三芳地区更生保護女性会は、日ごろから犯罪・非行の未然防止の啓発活動や、青少年の非行防止などの地域活動を行っています。

事故に気を付けて楽しい学校生活を

→各学校には、横断幕のほり旗が寄贈されました。



3月25日(金)、新1年生の交通事故防止を図るため、東入間交通安全協会から『交通安全の小冊子』と『れんらくケース』が寄贈されました。会長の忽滑谷徹雄さんは「小冊子には、急な飛び出しはしないなど大事なことがたくさん書いてあるので、子どもたちに読んでほしい、事故なく学校に楽しく通ってほしい」と語りました。

もしもの時の防犯ブザーを児童たちに

→防犯ブザーはトラック型のかわいいデザイン。



3月23日(水)、埼玉県トラック協会から、新入学する新一年生の児童たちにトラック型の防犯ブザーが贈呈されました。トラック協会では交通安全教育や社会貢献に積極的に取り組み、毎年、地域の子どもたちのために防犯ブザーを寄贈しています。子どもたちは地域の宝。この取り組みで子どもたちの安心が守られています。

マスクをして安心安全な登下校を

→マスクの袋には、道路標識が描かれた紙が入っています。



3月25日(金)、交通安全母の会の皆さんから、新しく入学する子どもたちのために『子どもマスク10枚セット』が寄贈されました。会長の草野さんは「小さい頃から交通安全意識を高く持ってもらうことが大切。交通標識を学んで、毎日安全に登下校をしてほしい」と語りました。



式典の様子は町ホームページでも公開中！
アクセスはこちらから

祝 三芳町町制施行50周年記念式典

祝！町制施行50周年 町の未来へ前進！

三芳町町制施行50周年記念式典開催

3月26日(土)、コピスみよしで三芳町町制施行50周年記念式典を挙行了しました。新型コロナウイルス感染症の影響で約1年半延期しての開催となりましたが、被表彰者など約260人が参加。車人形の演目や和太鼓・ピアノの演奏など、特別なパフォーマンスが披露され、50周年の節目を祝いました。式典の様子は来月の広報みよしでもお伝えします。



↑高橋臣宜さん(ホルン)と岩井亜咲さん(ピアノ)による演奏。

↓黒板アートの前で友達と記念撮影。



各小学校卒業式に黒板アート 町商工会青年部からプレゼント

3月23日(水)、三芳町内5つの小学校で卒業式が実施されました。晴れやかな卒業式に一層の花を添えたのが、三芳町商工会青年部からプレゼントされた黒板アート。新型コロナの影響により大切な小学校生活を大きく制限された卒業生たちに特別な思い出を残してほしいと企画が立ち上がり、ボランティアのアーティストを募って5つの黒板アートを作成、各校の卒業式に設置されました。

↓ワッペンには交通事故傷害保険もついています。



ワッペンで交通事故を防止 子どもへの交通安全啓発

みずほ銀行から町内5つの小学校の新1年生へ「黄色いワッペン」が贈呈されました。元気に通学する子どもたちの交通事故防止のために昭和40年から始まったこの事業は今年で58回目を迎えました。毎年全国の新1年生に渡されるこのワッペンが、子どもたちの交通安全につながっています。登下校中の子どもたちを見かけたときには、あたたかい見守りで交通安全・防犯にご協力をお願いします。